



東京教区時報

きょうくニュース

第636号

2025年9月14日

日本聖公会東京教区

港区芝公園3-6-18

編集 広報委員会

WEB:<http://nssk.org/tokyo> E-MAIL:comm.tko@nssk.org Phone:03-3433-0987 Fax:03-3433-8678

◇9月の代祷・信施奉獻先

▽わかちあい募金のため▽山谷兄弟の家伝道所まりや食堂の働きのため▽心臓病児保育活動のため▽「こども食堂」の活動支援のため▽カパティランの働きのため

◇環境保全・命を祝う礼拝

日時：10月4日（土）13時

場所：聖アンデレ主教座聖堂

司式：高橋 宏幸主教

説教：西平 妙子司祭

奉唱：東京教区聖歌隊

代祷は各教会グループから捧げられます。

◇管区「人権セミナー」

日時：10月7日（火）14時半～9日（木）13時15分

場所：横浜聖アンデレ教会

定員：20名

参加費：全日程 5000円

部分参加1日目 2000円（食事代含む）

基調講演：漆原 比呂志さん（NPO 法人アルペなんみんセンター地域連携コーディネーター）

締切：9月21日（日）

申込用紙 (<https://www.nssk.org/province/blog-pdf/251007form.pdf>) に必要事項を記入の上メールいただくか、以下の Google form からお申し込みください。FAX はございません。

《申込用 Google form》 <https://x.gd/CiPvW>

▽神田キリスト教会ランチタイムパイプオルガンコンサート

日時：9月17日（水）12時20分～50分

演奏：和田純子

入場無料

日本聖公会 北関東教区・東京教区 合同礼拝

日時：9月15日（月・休）

聖餐式 13時～14時半

新教区設立 MEETING 15時～16時半

場所：立教学院 池袋キャンパス タッカーホール

司式：高橋 宏幸主教

説教：西原 廉太主教（立教学院院長 / 立教大学総長）

共催：立教学院

*ご参加の際にサポートが必要な方は、ご連絡ご相談ください。

（東京教区事務所福澤まで：mission-sec.tko@nssk.org）

▽第16回シロカニペ祭

日時：9月18日（木）開祭 19時～閉祭 21時

場所：東京聖テモテ教会

特別ゲスト：川村久恵さん（川村カ子トア
イヌ記念館副館長・旭川チカッピニ アイヌ
民族文化保存会会長）



ライブ配信

お問い合わせ：<https://www.shirokanipesai.com/>

知里幸恵さんは故郷の北海道から遠く離れた東京の金田一京助先生の家でその短い一生を閉じました。

今週・来週の予定

9月14日～27日

- 14（日） 聖霊降臨後第14主日
- 15（月・休） 北関東・東京教区合同礼拝（立教）
- 16（火） 礼拝音楽委員会
聖職養成委員会（Web）
- 17（水） 教役者レクイエム
北関東東京教区 給与検討小委員会
日本聖公会第69（臨時）総会
- 18（木） 東京教区教役者会
共育P読書会
- 20（土） 常置委員会（Web）
- 21（日） 聖霊降臨後第15主日
多摩G教会協議会
- 22（月） 人権委員会
- 25（木） 小平墓地委員会
資料保全委員会

知里幸恵さんの清らかで、そして激しく生きた19年という人生を偲び幸恵さんのこと、命にかけて後世に残した「アイヌ神謡集」のことを一人でも多くの人たちに知らせていきたいと思っています。

▽山手教会グループ協議会講演会

「カナの婚礼と六つの水がめ」

～考古学から見るイエスのはじめのしるし

(ヨハネ 2:1-12)～

日時：9月21日(日) 14時～15時半

場所：東京聖三一教会 1階ホール

講師：山野 貴彦さん(聖公会神学院専任教員/東京聖三一教会信徒)

主催：山手教会グループ協議会

後援：東京教区 信仰と生活委員会

申込み：<https://forms.gle/2eUXW8cV7iMZaQaJ7>



▽夕の黙想会

日時：9月25日(木) 19時

場所：インマヌエル新生教会

テーマ：わたしたちはどのように歩むだろうか

(イエスの歩みに招かれて生きるために、先人の働きを学ぶ)

案内役：前田良彦司祭(退職司祭)

▽東京聖三一教会 第32回ランチタイムコンサート

日時：9月30日(火) 12時半～13時(12時開場)

オルガン：伊藤純子さん(神戸国際大学/聖路加国際大学聖ルカ礼拝堂オルガニスト)

コンサート後に地域町会主催の「代沢ガーデンカ

フェ」もオープンします。

どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

◆教役者レクイエム

*聖アンデレ教会 HP よりライブ配信します。

<http://www.st-andrew-tokyo.com/web/>

日時：9月17日(水) 10時半

場所：聖アンデレ主教座聖堂

説教者：司祭 下条裕章

▽執事 横山 錦柵▽司祭 今井 寿道▽伝道師 小川 英子▽主教 名出 保太郎▽司祭 リチャード・A・メリット▽司祭 佐々木 厚▽執事 堀 正義▽司祭 松平 惟太郎▽司祭 白井 敏之▽司祭 須貝 隆▽司祭 今井 直道▽伝道師 山元 セン▽主教 竹田 眞▽伝道師 大嶽 菊三郎▽司祭 伊東 祐▽司祭 小笠原 忍▽司祭 石黒 千秋▽司祭 松本 文▽伝道師 高橋 菊代▽司祭 菅 円吉▽司祭 巽 芳三郎▽宣教師 メアリー・L・セントジョン▽司祭 志賀 清光▽司祭 根岸 卯太郎▽伝道師 田中利堅▽主教 野瀬 秀敏

被造物の季節 2025 (9月1日～10月4日)

被造物の季節(season of creation)は、あらゆる伝統を持つキリスト教徒が、神の創造物を守るために祈り、黙想し、行動することで結束する、毎年恒例の世界的な祝典です。9月1日(世界創造祈祷日)から10月4日(アッシジの聖フランシスの祝日)まで続きます。

今年のテーマは「被造物とともにある平和(peace with creation)」です。聖句として選ばれたイザヤ書32章14～18節には、預言者イザヤが荒廃した地と都市、つまり平和のない地球を描写しています。イザヤは、壊れた人間関係、不正義、そして人間の破壊的な行動が地球に直接的な影響を与えることを私たちに思い起こさせています。

私たちはキリスト者として、神から託されている被造物への献身を新たにし、それを回復し守るための課題と希望の両方を認識するよう求められています。* anglican communion environment network

<https://acen.anglicancommunion.org/the-season-of-creation-2025.aspx> 参照

聖アンデレ主教座聖堂では、10月4日(土・アッシジの聖フランシス日)に、環境保全・いのちを守る礼拝を予定しています。この期間、すべての被造物、いのちに思いを寄せ共に祈り行動していきましょう。